

講師紹介

第2回目のご講師は、貴島信行師（本願寺派布教使・大阪府真行寺住職）です。今回は『いのちのつながり』という講題でご講演いただきます。

貴島先生のご紹介をさせていただきますと、本願寺派布教使であり、また龍谷大学ならびに中央仏教学院の講師として長年教鞭をとっていらっしゃいます。若い青年僧侶の方々には、大変なじみの深い先生ではないかと思えます。

私達僧侶は『伝道』という言葉を聞きますと、漠然と人びとに対して教化していくことが伝道ではないかと勘違いしてしまうことが多いです。

先生は、「**布教使の資格を持った人はすぐに外に布教に出ることを考えるんですが、自分のお寺のことをきちんとする上で布教を考えていく。そこで育ててもらえると思うんですよ。私もそうでしたから**」と自らの経験から、自坊での活動の大切さを強調されます。実際に、私達の足下をもっと見つめていかないと、本当の「伝道」は見えてこないと思えます。

今回の講演で、「いのちのつながり」というタイトルが示すように、いのちを見つめる眼を通して、私達若い世代の僧侶が考えさせられることがきっとたくさん見つかると思えます。

ぜひこの連続研修会にご参加いただきまして、各々がそれぞれに考え、そして行動していくきっかけをつかんでいただければと思います。

たくさんの方々のご参加をお待ち致しております。

合 掌



ご講師 貴島信行先生